

日本リハビリテーション病院・施設協会

平成27年度 ソーシャルワーカー・ケアマネジャー等対象研修会

日 時:平成27年4月25日(土) (10:00 受付開始) 10:30~16:00

会 場:AP 浜松町 (東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル)

プログラム

10:30~10:45 開会挨拶 当協会常務理事・研修委員長 梅津祐一 先生

10:45~12:15 「関連職種が果たすべき地域連携・地域リハビリテーション」

講師:当協会名誉会長 浜村明德 先生

12:15~12:25 アイスブレイク(名刺交換)

12:25~13:30 昼食休憩

13:30~15:50 【シンポジウム】

「地域リハビリテーション・地域包括ケアシステム確立の意義と関連職種の役割」

1. 地域リハビリテーション実践に学ぶ

医療法人社団輝生会 船橋市リハビリセンター 江尻和貴氏

2. 介護保険改正と地域リハビリの重要性を通して

一般社団法人 日本介護支援専門員協会副会長 水上直彦氏

3. 地域リハビリと対人援助スキルの必要性

公益社団法人 日本医療社会福祉協会会長 佐原まち子氏

15:50~16:00 閉会

参加対象 当協会会員所属の社会福祉士、介護福祉士、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員・退院調整連携の担当看護師 および 日本介護支援専門員協会会員

参加費・定員 5,000円 150名

申込方法 別紙の申込書にて、FAX かメールにてお申込み下さい。

主催 一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

事務局 ☎850-811 長崎市銀屋町 4-11 長崎リハビリテーション病院内

電話:095-811-2077 FAX:095-811-2078 info@rehakyoh.jp (担当)吉野

*協会ホームページでもご確認いただけます

平成 27 年度 ソーシャルワーカー・ケアマネジャー等対象研修会

開催趣旨

テーマ「地域リハビリテーション・地域包括ケアシステム確立の意義と関連職種の役割」

日本リハビリテーション病院・施設協会では、研修会の開催を通して、確固たる地域リハビリテーションの理念のもとに、団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、可能な限り住み慣れた地域や自宅において、各々の地域実情にあった地域包括ケアシステム構築に向けた素地づくりを行っているところであります。

そこで今回、各々の機関に所属するソーシャルワーカーおよびケアマネジャー等の関連職種が地域リハビリテーションの役割を認識し、どのように連携を推し進めていくべきかについて、日本リハビリテーション病院・施設協会会員所属の社会福祉士、介護福祉士、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員、退院調整連携の担当看護師および日本介護支援専門員協会会員を主に、関連職種が参加できる研修会を企画致しました。

基調講演として、前会長の浜村明德先生に「関連職種が果たすべき地域連携・地域リハビリテーション」と題してご講演頂きます。

シンポジウムでは、「地域リハビリテーション・地域包括ケアシステム確立の意義と関連職種の役割」について3名の方にご登壇頂きます。江尻和貴氏には地域リハビリテーション拠点事業である船橋市リハビリセンターにおけるソーシャルワーカーとしての現状と課題、水上直彦氏には、介護支援専門員協会副会長の立場を踏まえ、介護保険改定と地域リハビリテーションの視点の重要性、佐原まち子氏には、一般社団法人 WITH医療福祉実践研究所の立ち上げを通して、地域リハビリテーションと対人援助スキルの必要性について実践と研究者の立場で、各々語っていただき、参加者の方々とディスカッションできればと企画しております。

今回の研修会において、地域リハビリテーションを視野に入れた対人援助ができるスタッフ教育の場になればと思っておりますので多くの参加をお待ちしております。

一般社団法人
日本リハビリテーション病院・施設協会
常務理事・研修委員長 梅津 祐一

一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

平成 27 年度ソーシャルワーカー・ケアマネージャー等研修会

参加申込用紙

メール送付先アドレス : info@rehakyoh.jp

FAX 095-811-2078

都道府県名 : () 申込施設名 : ()
連絡先 : TEL () FAX ()

	参加者氏名	職 種
1	(ふりがな)	
2	(ふりがな)	
3	(ふりがな)	
4	(ふりがな)	
5	(ふりがな)	

問合せ先 : 日本リハビリテーション病院・施設協会事務局 TEL : 095-811-2077

担当 : 吉野・田鶴